

令和 7 年度補正予算（案）（12 月補正）の概要

○ 一般会計（第 5 号）

歳入歳出予算それぞれ 135,294 千円を増額し、総額を 10,658,252 千円とします。

○ 人件費（42,748 千円）

令和 7 年人事院勧告、人事異動等に伴う人件費の過不足額等を調整するものです。

○ 償還元金（35,109 千円）

利率の高い縁故資金について、借換及び一括償還するものです。

そのほかに軽微な施設修繕や道路の維持補修などを計上しています。

○ 特別会計及び事業会計

特別会計及び事業会計については、次のとおりです。それぞれ職員人件費の補正が主なものですが、国民健康保険については、人件費の増、後期高齢者医療については、医療費負担金の増、介護保険については、要支援者のサービス利用の増による介護予防サービス事業費の増、下水道事業については、収入の主なものは縁故資金借換に伴う企業債の増、支出の主なものは縁故資金借換に伴う元金償還金の増となります。

○ 国民健康保険特別会計	（第 2 号）	補正予算額	1,107 千円
○ 後期高齢者医療特別会計	（第 2 号）	補正予算額	18,243 千円
○ 介護保険特別会計	（第 3 号）	補正予算額	5,461 千円
○ 下水道事業会計	（第 1 号）	補正予算額	33,194 千円(収入)
			33,886 千円(支出)